

赤 せき

外 がい

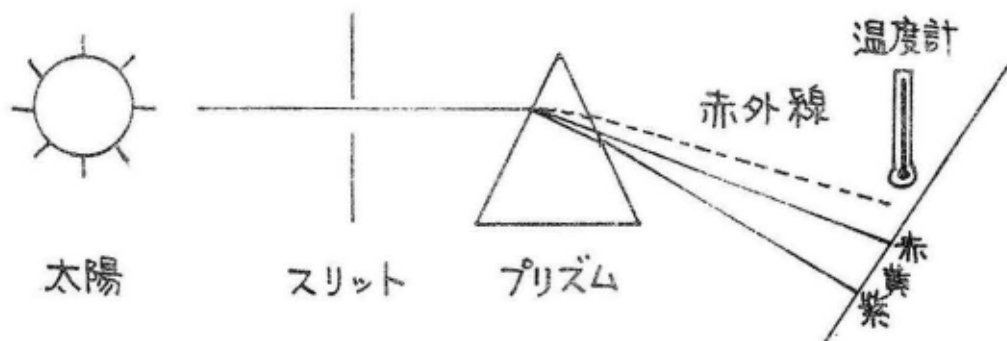
線 せん

冬の生活にストーブは欠かせませんが、このごろ赤外線ストーブという名の電気ストーブをよく耳にします。このストーブは暖くなるように2つの工夫がなされています。1つはニクロム線を包んでいる白い管(石英管)です。この白い管は暖められると別名「熱線」とも呼ばれる「赤外線」を多量に出し、ニクロム線だけの時よりも多く熱を放出します。もう1つは反射板で、これにより赤外線は反射され、前にいる人間を暖めます。ストーブの後ろにいても暖かく感じないのは、赤外線が効率よく反射されていることを示しています。

では、赤外線とは何なのでしょう。赤外線は太陽の光から発見されました。太陽の光をプリズムに通すと7色の光に分かれます。そ

こで、プリズムの後ろに温度計をおくと、どの色で最も温度が高いかがわかります。実際に、温度計をおいてみると、赤い光の外側の何も見えない所で温度計が高くなったのです。ここには熱を運ぶ何かがあるということで、「赤外線」と名づけられ





ました。赤外線も光にはちがいないのですが、人間の目には見えな  
いのです。

光り輝かないまでもある程度温度のあるものはすべて赤外線を出  
しています。熱くなったアイロンも人間も気温と同じ机でさえ赤外  
線を出しています。このことを利用して、マムシ・ハブ等は真っ暗  
やみの中でもネズミ等の体温の高い動物がどこにいるかを知ること  
ができます。(M.W)

\*\*\*\* 科学教室 「初心者のためのマイコン入門」 \*\*\*\*

マイコンとはどんなものかを  
理解する

- (1)期日 3月24日(土)  
午後2時～4時
- (2)会場 富山市立図書館  
3階 会議室
- (3)対象 初心者(中学生以上)

- (4)申し込み方法 電話で①住所・  
氏名・年令②電話番号を3月19  
日(月)までにお知らせ下さい。  
(定員 20名)
- (5)申し込み先 富山市科学文化セ  
ンター建設準備事務局

富山市科学文化センター  
建設準備事務局 電話 32・7272  
(内線 58・59)  
〒930 富山市丸の内1-4-50 市立図書館内